2020年度の主な事業報告

2020年度（2020年4月～2021年3月）の主な事業報告は以下のとおりです

事業項目		主な事業	主な活動内容
1. 父母懇談会	支部	・「支部総会」(Web表決)8/31 ・「父母懇談会」36支部	・新型コロナウィルス感染症の蔓延状況に鑑み、感染症拡大防止のため、支部・首都圏とも対面方式での開催を中止した。 ・支部総会は、Web表決での議案決議とした。 ・以下の代替企画を実施。 1.総長・後援会長メッセージ動画をWeb公開 2.キャリアセンター、履修成績通知書の見方を動画配信 3.オンライン個別相談(キャリア/学修)を実施 9月5日.12日/11月21日.23日.28日/12月5日
	首都圏	・「東京･神奈川･千葉･埼玉」の父母を対象に３キャンパスで開催 ・市ヶ谷キャンパス(10/4) ・小金井キャンパス(10/11) ・多摩キャンパス　(10/17)	
2.後援会活動の活性化と適正化		・各種会議へ参加 ・後援会活動の活性化、適正化に向けた討議	・支部長会議などを通じて、コロナ禍における後援会活動のあり方について意見交換した。 ・幹事会.常任幹事会.運営会議(オンライン開催)、支部長会議(11/14会場招集･オンライン併用ハイブリッド方式)、その他の打ち合わせ等の各種会議を活用し、後援会活動の活性化と適正化を検討した。 ・HSC（HOSEI SPORTS COMMUNITY）活動は、新型コロナウィルス感染症拡大防止のため、Webで箱根駅伝応援などに参加した。 ・支部役員向けにZOOM会議の主催マニュアルを後援会ホームページへ掲載。
3.支部における諸活動（任意）		・「新入生父母の集い」36支部 ・支部長会議への参加 ・会員相互の親睦を図るための企画及び実施 ・支部による学生課外活動の支援	・新入生父母の集いは、新型コロナウィルス感染症蔓延状況に鑑み、数支部を除きほとんどの支部が開催を中止した。 ・支部長会議(11/14)。 コロナ禍における支部活動について情報交換。 ・支部の活動情報を後援会ホームページで発信。
4.学生・大学への助成		・新型コロナウィルス感染症、自然災害などにおける学生支援 ・経済的困窮学生のための支援 ・広報活動など補助 ・その他助成	・新型コロナウィルス感染症、自然災害などの影響によって困窮した学生への学習特別支援。 ・「法政大学後援会特別支援費」の積立。 ・大学行事、国際交流、大学備品購入、各種講座、就職活動､体育会系クラブ、課外活動、図書購入、全学生に配布する学生手帳作成、就職活動手帳およびインターンシップ手帳作成、その他の助成を実施。 ・後援会奨学基金経費負担助成。 ・広報誌「法政」の作成費用補助。 ・後援会支部出身者向けの奨学金制度創設の検討。
5.広報活動		・広報誌「法政」掲載の「後援会だより」、後援会ホームページの活用 ・スポーツや文化活動の情報発信 ・「会員のための大学ガイドブック」の作成	・後援会ホームページを活用し、会員向け情報や後援会の活動状況を配信。 ・広報誌「法政」の誌面を利用し、後援会活動や体育会スポーツ応援情報を紹介。 ・「会員のための大学ガイドブック」の改訂。

事業項目	主な事業	主な活動内容
6.大学関係者との連携強化	・大学との各種懇談会の実施 ・校友会との相互連携	・常任参与との懇談会実施(8/1)。 コロナ禍における大学からの学生支援、授業運営および受講支援について ・総長・学内理事との懇談会実施(11/25)。 コロナ禍における大学の現状と学生支援、および将来の展望について ・後援会役員向け 学部別オンライン懇談会実施(11/28) 最近の大学状況の説明、および学部別に各学部長との懇談。
7.ＨＳＣ(HOSEI SPORTS COMMUNITY)・学生支援	・学生スポーツ応援と文化系学生の課外活動のサポート	・大学や校友会、後援会クラブとのスポーツ支援に関する連携。 ・HSC（HOSEI SPORTS COMMUNITY）への財政・活動支援。 ・東京六大学野球、ラグビー、アメフト、駅伝などの競技応援。 ※新型コロナウィルス感染症拡大防止のため臨場応援は自粛し、Web による応援を主体とした。
8.その他	・対外組織との連携	・関西大学教育後援会との合同研修会は、新型コロナウィルス感染症拡大防止のため中止。 ・「東京私立大学父母･保護者の会」事務局連絡会